

令和4年度

第30回山形県民スポーツフェスティバルにおける

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する

ガイドライン

山形県民スポーツフェスティバル実行委員会

# 大会参加者が実施すること

## 1 大会前の感染した場合

### 【個人競技の場合】

大会前に感染した場合、保健所や医療機関の指示に従うとともに競技団体事務局に報告する。

### 【団体競技の場合】

大会前に参加者が感染した場合、チーム責任者は保健所や医療機関の指示に従うとともに競技団体事務局に報告する。

## 2 大会後に感染した場合

### 【個人競技の場合】

大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、保健所や医療機関の指示に従うとともに競技団体事務局に報告する。

### 【団体競技の場合】

大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム責任者に連絡し、チーム責任者は競技団体事務局に対して速やかに報告する。

## 3 受付時の体調の確認について

### (1) 大会当日の体温

#### 【個人競技の場合】

会場に入る直前に大会役員から検温をしてもらう。

#### 【団体競技の場合】

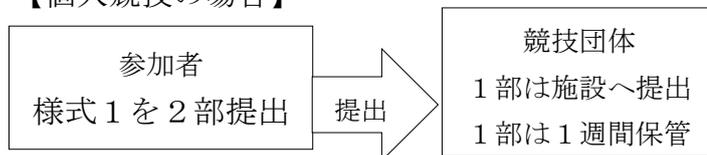
会場に入る直前にチーム責任者（監督）から検温をもらう。

### (2) 受付時にチェックリストを2部（施設用・事務局用）提出する。

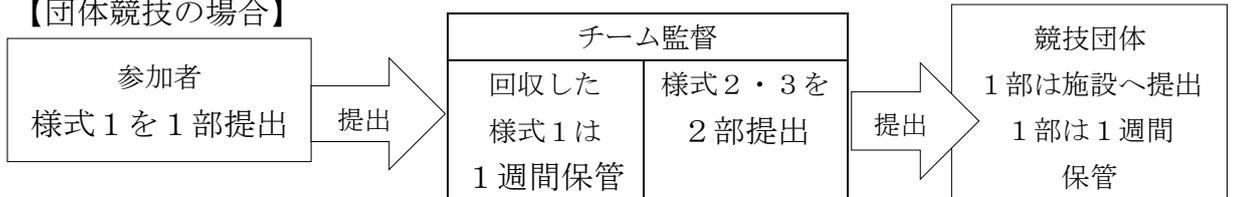
※県総合運動公園は1部で可

(大会前1週間における以下の事項の有無)

#### 【個人競技の場合】



#### 【団体競技の場合】



=チーム監督が留意すること=

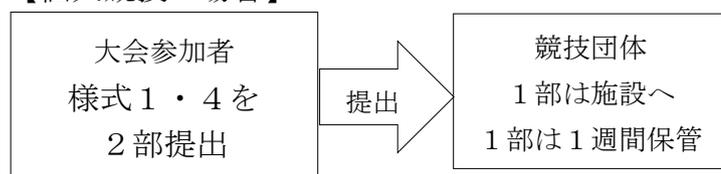
※監督が参加者のチェックリスト（様式1）を回収し、確認した上で様式2（チーム用）と参加者名簿（様式3）を提出する。

※回収した様式1は大会終了1週間保管する。

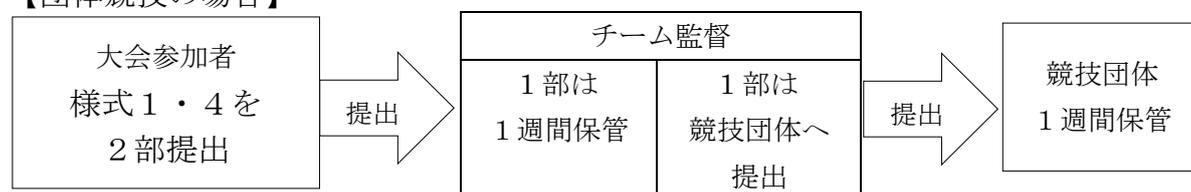
※県体育館を使用する団体は、県体育館指定の様式を使用する。

【大会1週間前に政府の緊急事態宣言やまん延防止重点措置の対象区域、山形県が県境をまたぐ往来の自粛を呼び掛けている地域への通勤・通学がある場合】

【個人競技の場合】



【団体競技の場合】



### (3) 大会1週間前からの体調管理

※大会1週間前からは、個人・団体競技に関わらず、毎日、検温を行い、体調をチェックすること。

チェック項目は、「当日用チェックリスト」を参照する。

※大会1週間前に37℃以上の発熱があった場合は、医療機関を受診し、診断を受け、大会参加の許可が出た場合のみ、大会への参加を可能とする。

※コロナウイルス感染症対策ガイドライン・当日用チェックリストは「山形県広域スポーツセンター」のサイトからもダウンロードできます。

URL : <https://www.spo-net-yamagata.com/suporec/index.html>



## 4 大会参加者が守るべきことについて

### (1) マスク着用について

不織布マスクを準備し、常にマスクを着用する。

参加受付、着替え等の競技を行っていない間、特に会話する時には、マスクを着用する。

競技中はマスクを外してもよいが、マスクを着用して競技を行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があること、熱中症のリスクがあることに留意する。

### (2) 大会前後のミーティング等について

三つの密を避ける。

会話時にマスクを着用する。

(3) 飲食等について

- ・ 飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒等をする。
- ・ 同じ方向を向き、車座になったりせず、会話はしない。
- ・ 飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨て紙コップを使用し、共有しない。

(4) ゴミの管理について

ゴミは持ち帰る。

(5) 競技について

- ・ 競技をしていない間には、周囲の人となるべく距離 {できるだけ2 mを目安に(最低1 m)} を開ける。
- ・ 競技中に唾や痰を吐かない。
- ・ タオルを共有しない。
- ・ 飲食については、指定の場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話はしない。
- ・ 飲みきれなかった飲料等を指定場所以外に捨てない。

(6) 観戦について

- ・ 当日、受付でチェックリスト(様式1)を2部(事務局用・施設用)記入し、提出する。
- ・ 不織布マスクを着用する。
- ・ 大きな声での会話や声援による応援はせず、拍手での応援に限定する。
- ・ 観戦マナー、観戦時の留意事項について掲示を行う。
- ・ 感染防止のために競技団体が決めたその他の措置の遵守、競技団体の指示への協力、各施設が定めている感染防止対策の指示に従う。